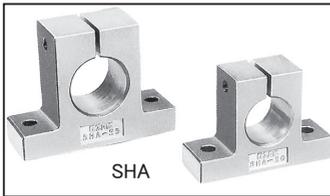


## シャフトブロック

- 〈特長〉
1. 軸を固定するための端末加工が不用となって、ストレート規格軸をそのまま使用することができコストダウンを図ることができます。
  2. 組付が簡単なうえ芯高調整作用も不要なため、組付時間の短縮化を図ることができます。
  3. 本体は十分な強度をもち、締付けボルトを締付けるだけで完全な固定支持軸端状態を得ることができ、しかもコンパクトに設計されていますので直線運動機構の簡易化、軽量化、コンパクト化を図ることができます。

### ●アルミダイキャストシャフトブロック：SHAシリーズ

強靱なアルミダイキャスト製で、芯高を最小限におさえたコンパクトな設計に最適。  
CH, CHW, LH, LHW専用のシャフトブロックとしてコンパクトな組合せが可能。



### ●アルミダイキャストシャフトブロック：SBAシリーズ

強靱なアルミダイキャスト製で、芯高は最も普及サイズのシリーズです。



### ●アルミダイキャストフランジ付シャフトブロック：SFAシリーズ

強靱なアルミダイキャスト製で、フランジ取り付けによりコンパクト化とコストダウンを図ることができます。



### ●鋳鉄製シャフトブロック：SBシリーズ

シャフトブロック本体は十分な強度を持つ鋳鉄製で、取付穴上部にはスリットが設けられているため、軸を挿入後、ボルトを締付けると完全な固定支持軸端状態を得ることができます。



### ●鋳鉄製フランジ付シャフトブロック：SFシリーズ

十分な強度を持つ鋳鉄製本体はフランジ取り付け構造のよりコンパクト化を図ることができます。



### ●鋼製フランジ付ロングシャフトブロック：SFWシリーズ

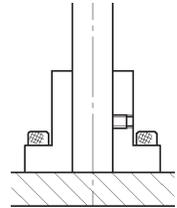
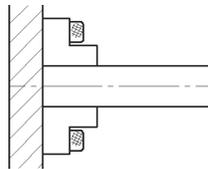
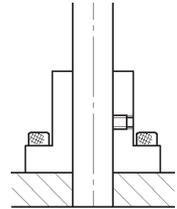
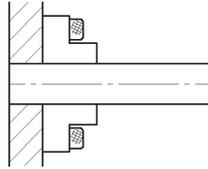
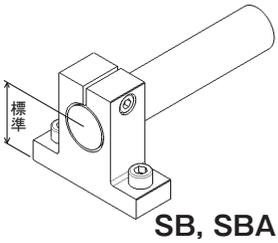
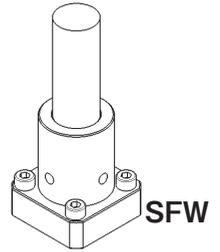
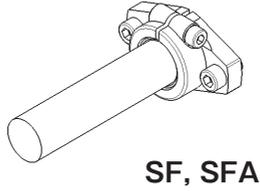
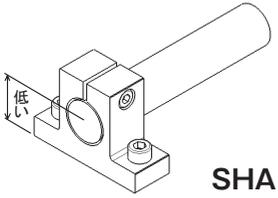
鋼製製の強靱な本体と軸保持部長さをロングサイズにし、長尺シャフト保持や縦軸支持には最適です。

尚、防錆処理されておりますので錆を嫌う環境にご使用ください。



●ストレートシャフトで設計するのが最もコストダウン●

リニアシャフトの組付



軸端加工 (片端 or 両端)

